

## 自動捕捉式はかりの計量管理（使用中検査）及び検定実機研修会のご案内

主催：一般社団法人日本計量振興協会 専務理事 河住 春樹  
自動はかりの計量管理推進委員会 委員長 金井 一榮

平素は当会事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。政令改正により、産業のあらゆる分野で多数使用されている自動はかりが特定計量器となり、今後、自動はかりの計量管理がますます重要になると同時に計量士の業務拡大が期待される情勢です。当会および自動はかりの計量管理推進委員会では、昨年度に引き続き、中部地方でインダ製の重量選別機の実機を使用した研修会を開催することといたしました。今回の研修会は、昨年、自動捕捉式はかりのJIS（技術基準）が制定されたことを契機に、自動捕捉式はかりの適正計量管理事業所における計量管理及び検定業務を目指す計量士にとっては必須な研修会であると考えます。

会員計量士の方々に是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。定員は先着20名様とさせていただきます。

なお、今後も同内容の研修会開催を希望する地区の要請に応じ、開催を検討いたします。

### 1. 日時及び会場

日程	2019年6月11日（火）
時間	9：45～17：00
会場 （裏面地図）	インダ総合システム株式会社 〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2丁目 15-10
定員	20名（先着順）
締切日	2019年5月31日（金）

### 2. テーマ（予定）

時間	テーマ	講師
9:45～9:55	挨拶、趣旨説明	事務局
9:55～11:05	適正計量管理事業所と自動はかり 変更届出・自主検査の実施と記録 報告書提出・取引証明と検定の受検、修理行為等	委員会委員
11:05～11:15	休憩	
11:15～12:00	自動捕捉式はかりの基礎 構造と機能 使用上の注意	株式会社インダ 技術者
12:00～12:50	昼食休憩	
12:50～14:20	自動捕捉式はかりの技術基準（JIS B 7607） 検定及び使用中検査に係る技術基準	株式会社インダ 技術者
14:20～14:30	休憩	
14:30～16:20	演習：既に使用している自動捕捉式はかり（自動重量選別機、計量値付け機）の検定と使用中検査	株式会社インダ 技術者
16:20～16:40	理解度テスト	事務局
16:40～16:50	質疑応答と意見交換	事務局
16:50～17:00	アンケート記入、受講証明書配布	事務局

3. 参加料 正会員かつ日計振に登録している計量士（A会員）：7,000円、（B会員）：10,000円  
日計振に登録していない計量士及び賛助会員：10,000円  
参加料には、昼食弁当及び資料代を含みます。

#### 4. 申込方法等

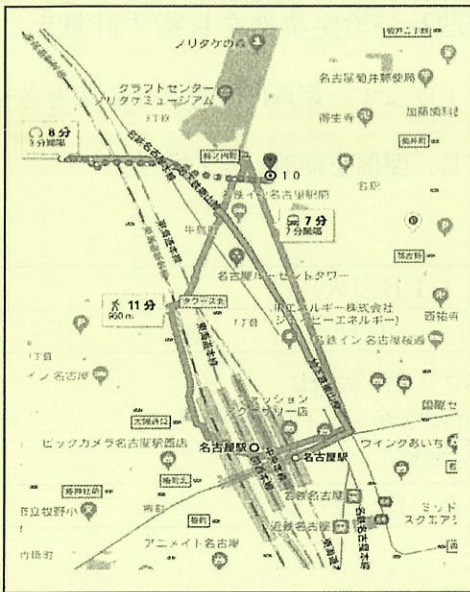
下記申込書にご記入の上、FAX 03-3268-2553 又は E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp にてお申込みください。なお、同業者のお申込みはご遠慮ください。

#### 5. 問合せ先

一般社団法人日本計量振興協会 事業部 〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 日本計量会館 1F  
TEL : 03-3269-3259 E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp

#### 【会場地図】

名古屋会場：イシダ総合システム株式会社  
〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅 2 丁目 15-10



●JR 名古屋駅より徒歩 11 分

●バスをご利用の場合

名古屋駅バスターミナル 6 番のりば  
名駅 13 系統 児玉町經由上飯田・中切町行き又は天神山行き「ノリタケの森」下車 徒歩 1 分(乗車時間 3 分)

●地下鉄をご利用の場合

地下鉄東山線亀島駅 2 番出口から  
徒歩 6 分 (乗車時間 2 分)

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

(一社) 日本計量振興協会 事業部 担当 倉野・澤田 行 FAX 03-3268-2553

申込書 自動捕捉式はかりの計量管理 (使用中検査) 及び検定実機研修会  
名古屋会場 6 月 11 日 (火)

貴社名  
(又は氏名)

住所 〒

TEL

FAX

(ふりがな) 参加者氏名	所属・役職名	所属計量団体名
( )		

以下にお答えください (実機を使用した研修時のグループ分けに必要です。無回答の場合はお断りさせていただく場合がございます)

●自動重量選別機の計量管理歴 \_\_\_\_\_ 年 ●分野 (例: 食品工業) \_\_\_\_\_

## 自動捕捉式はかりの計量管理（使用中検査）及び検定実機研修会のご案内

主催：一般社団法人日本計量振興協会 専務理事 河住 春樹  
自動はかりの計量管理推進委員会 委員長 金井 一榮

平素は当会事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。政令改正により、産業のあらゆる分野で多数使用されている自動はかりが特定計量器となり、今後、自動はかりの計量管理がますます重要になると同時に計量士の業務拡大が期待される情勢です。当会および自動はかりの計量管理推進委員会では、昨年度に引き続き、アンリツインフィビス製の自動はかりと寺岡精工製の計量包装値付機を使用した実機研修会を開催することといたしました。今回の研修会は、昨年、自動捕捉式はかりのJIS（技術基準）が制定されたことを契機に、自動捕捉式はかりの適正計量管理事業所における計量管理及び検定業務を目指す計量士にとっては必須な研修会であると考えます。

会員計量士の方々に是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。定員は先着30名様とさせていただきます。

なお、今後も同内容の研修会開催を希望する地区の要請に応じ、開催を検討いたします。

### 1. 日時及び会場

日程	2019年6月14日（金）
時間	9：45～17：00
会場 （裏面地図）	株式会社寺岡精工 R棟 〒146-0085 東京都大田区久が原5丁目2番22号
定員	30名（先着順です）
締切日	2019年6月3日（月）

### 2. プログラム（予定）

時間	テーマ	講師
9:45～9:55	挨拶、趣旨説明	事務局
9:55～11:05	適正計量管理事業所と自動はかり 変更届出・自主検査の実施と記録 報告書提出・取引証明と検定の受検、修理行為等	委員会委員
11:05～11:15	休憩	
11:15～12:00	自動捕捉式はかりの基礎 構造と機能 使用上の注意	アンリツインフィビス株式会社 技術者
12:00～12:50	昼食休憩	
12:50～14:20	自動捕捉式はかりの技術基準（JIS B 7607） 検定及び使用中検査に係る技術基準	株式会社寺岡精工 技術者
14:20～14:30	休憩	
14:30～16:20	演習：既に使用している自動捕捉式はかり（自動重量 選別機、計量包装値付機）の検定と使用中検査	アンリツインフィビス株式会社 技術者 株式会社寺岡精工 技術者
16:20～16:40	理解度テスト	事務局
16:40～16:50	質疑応答と意見交換	事務局
16:50～17:00	アンケート記入、受講証明書配布	事務局

3.参加料 正会員かつ日計振に登録している計量士（A会員）：7,000円、（B会員）：10,000円  
日計振に登録していない計量士及び賛助会員：10,000円  
参加料には、昼食弁当及び資料代を含みます。

#### 4. 申込方法等

下記申込書にご記入の上、FAX 03-3268-2553 又は E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp にてお申込みください。なお、同業者のお申込みはご遠慮ください。

#### 5. 問合せ先

一般社団法人日本計量振興協会 事業部 〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 日本計量会館 1F  
TEL : 03-3269-3259 E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp

#### 【会場地図】

東京会場：株式会社寺岡精工 R 棟（本社ではありません）  
〒146-0085 東京都大田区久が原 5 丁目 2 番 22 号



●交通のご案内（駐車場は空きがないので電車やバスをご利用ください）

- 1) 都営浅草線 西馬込駅下車徒歩 22 分（約 1.5 km）
- 2) 東急池上線 池上下車徒歩 15 分（約 1 km）
- 3) JR 蒲田駅〔西口〕より 東急バス 蒲 12「田園調布駅」に乗車  
「久が原特別出張所前」下車徒歩 1 分（バス乗車時間 15 分）
- 4) 東急田園調布駅より 東急バス 蒲 12「蒲田駅〔西口〕」に乗車  
「久が原特別出張所前」下車徒歩 1 分（バス乗車時間 23 分）
- 5) JR 五反田駅より 東急バス反 01/反 02「川崎駅ラゾーナ広場」に乗車  
「池上橋」下車徒歩 3 分（バス乗車時間 24 分）
- 6) 京急川崎駅より 徒歩 4 分 ソリッドスクエア前バス停より  
東急バス反 01/反 02「五反田駅」に乗車  
「池上橋」下車徒歩 3 分（バス乗車時間 25 分）
- 7) JR 川崎駅〔北口西〕川崎駅ラゾーナ広場より  
東急バス反 01/反 02「五反田駅」に乗車  
「池上橋」下車徒歩 3 分（バス乗車時間 27 分）

（一社）日本計量振興協会 事業部 担当 倉野・澤田 行 FAX 03-3268-2553

### 申込書 自動捕捉式はかりの計量管理（使用中検査）及び検定実機研修会 東京会場 6 月 14 日（金）

貴社名  
（又は氏名）

住 所 〒

TEL

FAX

※日計振会員番号は会員証右上にある番号です。

（ふりがな） 参加者氏名	所属・役職名	日計振会員番号 会員以外の方は所属計量団体名
（ ）		

以下にお答えください（実機を使用した研修時のグループ分けに必要です。無回答の場合はお断りさせていただく場合がございます）

●自動重量選別機の計量管理歴 \_\_\_\_\_ 年 ●分野（例：食品工業） \_\_\_\_\_

## 自動捕捉式はかりの計量管理（使用中検査）及び検定実機研修会のご案内

主催：一般社団法人日本計量振興協会 専務理事 河住 春樹  
自動はかりの計量管理推進委員会 委員長 金井 一榮

平素は当会事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。政令改正により、産業のあらゆる分野で多数使用されている自動はかりが特定計量器となり、今後、自動はかりの計量管理がますます重要になると同時に計量士の業務拡大が期待される情勢です。当会および自動はかりの計量管理推進委員会では、昨年度に引き続き、中国・四国地方でインダ製の重量選別機の実機を使用した研修会を開催することといたしました。今回の研修会は、昨年、自動捕捉式はかりのJIS（技術基準）が制定されたことを契機に、自動捕捉式はかりの適正計量管理事業所における計量管理及び検定業務を目指す計量士にとっては必須な研修会であると考えます。

会員計量士の方々に是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。定員は先着20名様とさせていただきます。

なお、今後も同内容の研修会開催を希望する地区の要請に応じ、開催を検討いたします。

### 1. 日時及び会場

日程	2019年6月18日（火）
時間	9：45～17：00
会場 （裏面地図）	一般社団法人広島県計量協会 〒734-0034 広島県広島市南区丹那町4-12
定員	20名（先着順）
締切日	2019年6月7日（金）

### 2. テーマ（予定）

時間	テーマ	講師
9:45～9:55	挨拶、趣旨説明	事務局
9:55～11:05	適正計量管理事業所と自動はかり 変更届出・自主検査の実施と記録 報告書提出・取引証明と検定の受検、修理行為等	委員会委員
11:05～11:15	休憩	
11:15～12:00	自動捕捉式はかりの基礎 構造と機能 使用上の注意	株式会社インダ 技術者
12:00～12:50	昼食休憩	
12:50～14:20	自動捕捉式はかりの技術基準（JIS B 7607） 検定及び使用中検査に係る技術基準	株式会社インダ 技術者
14:20～14:30	休憩	
14:30～16:20	演習：既に使用している自動捕捉式はかり（自動重量選別機、計量値付け機）の検定と使用中検査	株式会社インダ 技術者
16:20～16:40	理解度テスト	事務局
16:40～16:50	質疑応答と意見交換	事務局
16:50～17:00	アンケート記入、受講証明書配布	事務局

3. 参加料 正会員かつ日計振に登録している計量士（A会員）：7,000円、（B会員）：10,000円  
日計振に登録していない計量士及び賛助会員：10,000円  
参加料には、昼食弁当及び資料代を含みます。

4. 申込方法等

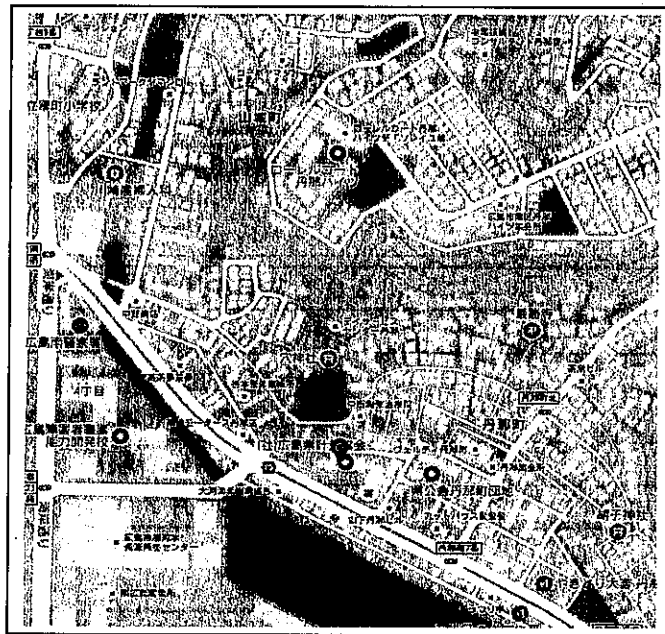
下記申込書にご記入の上、FAX 03-3268-2553 又は E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp にてお申込みください。なお、同業者のお申込みはご遠慮ください。

5. 問合せ先

一般社団法人日本計量振興協会 事業部 〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1 日本計量会館 1F  
TEL : 03-3269-3259 E-mail : jigyo@nikkeishin.or.jp

【会場地図】

広島会場：一般社団法人広島県計量協会  
〒734-0034 広島県広島市南区丹那町 4 番 12 号 (広島計量検査場内)



〔周辺地図〕

●JR 広島駅より電車とバス  
をご利用の場合 (約 40 分)  
広島電鉄広島駅より 5 号線  
皆実町六丁目 (みなみましろ  
くちょうめ) 乗換  
広島電鉄バス 12 号線 (仁保  
沖町行き)  
丹那町西下車 徒歩 2 分

●お車の場合  
山陽自動車道広島東 IC から  
広島高速に乗り換えて、  
宇品 IC より 5 分  
※駐車場をご利用の方は講習会お  
申込み時にお申し出ください。

(一社) 日本計量振興協会 事業部 担当 倉野・澤田 行 FAX 03-3268-2553

申込書 自動捕捉式はかりの計量管理 (使用中検査) 及び検定実機研修会  
広島会場 6 月 18 日 (火)

貴社名  
(又は氏名)

住所 〒

TEL

FAX

(ふりがな) 参加者氏名	所属・役職名	所属計量団体名
( )		

以下にお答えください (実機を使用した研修時のグループ分けに必要です。無回答の場合はお断りさせていただく場合がございます)

●自動重量選別機の計量管理歴 \_\_\_\_\_ 年 ●分野 (例: 食品工業) \_\_\_\_\_